敷地・世帯要件調書

（愛知県開発審査会基準１号、７号、１２号）

申請者

申請地　安城市　　　　町

１　該当する基準条項（該当にチェック）

□　一　般（線引き時からの継続所有）（１号１項、７号１項）　　　　　→　２へ

□　大規模（線引き時からの継続居住）（１号２項、７号２項、１２号）　→　３へ

２　申請地所有者の履歴

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  | 氏名 | 申請者との続柄 |
| ① | 現在の所有者 |  |  |
| ② | 一つ前の所有者 |  |  |
| ③ | 二つ前の所有者 |  |  |
| ④ | 線引き前（昭和45年11月23日時点）の所有者 |  |  |

　　※　②、③は、不要な場合は、記載を省略してください。

　　※　同一の状況の筆ごとに表を作成してください。

３　指定既存集落内の継続居住者及び居住履歴

　　氏名　　　　　　　　　　　　　　申請者との続柄

※　申請者の直系尊属（父母・祖父母）で存命の方が対象です。

※　**祖父母の場合には、父母が線引き前に出生し、祖父母と同居していた事実が必要です。**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | 住所 | 居住開始日 | 確認資料 | 集落外  居住の理由 |
| ① | 現在の居住地 |  |  |  |  |
| ② | 一つ前の居住地 |  |  |  |  |
| ③ | 二つ前の居住地 |  |  |  |  |
| ④ | 三つ前の居住地 |  |  |  |  |

　　※　**居住開始日が線引き前（昭和４５年１１月２３日以前）になるまで**記入してください。

　　※　住民票・戸籍の附票以外の公的資料で居住地を示す場合は、居住開始日の欄には当該公的資料の作成の日を記載してください。

　　※　集落外居住の理由の欄には、居住地が指定集落外である場合の理由（大学就学のため、就労のため等）を記入してください。

　　※　集落外居住の理由が就労である場合には、その期間の父母等（転出時に同居）について、指定既存集落での居住履歴の表を同様に作成してください。